



# 進路通信

群馬県立玉村高等学校 進路指導部

令和4年度 第8号

令和5年3月1日(水)



## 卒業おめでとう！

### ～課題研究発表会で有終の美 それぞれの道へ～

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。

2学期の後半から卒業までのカウントダウンが進む中、3年生の皆さんは「総合的な探究の時間」における探究活動のまとめを行いました。その課題研究の校内発表会が去る2月7日に行われました。コロナ禍のため、昨年同様に代表者による発表会となりましたが、堂々とした態度で素晴らしい発表をしてくださいました。司会や挨拶などを担当した3年生もしっかりと役割を果たし、立派でした。この発表会に先立って、学年内発表会がおこなわれ、そこでは全員が発表しました。こうした活動を通して、また一つ大きく成長したと思います。有終の美を飾った3年生、成長はここで終わりません。次はそれぞれの道で、玉村高校で学んだことを大切に、自信を持ってキャリアアップして行ってください。皆さんの活躍を期待しています。



2/7「総合的な探究の時間」課題研究発表

## 社会人としてのマナー ～防寒具について考える～

職員室に入室する際、防寒具を身に付けていた場合に先生から注意を受けたことのある人はいますか？卒業生の人たちの中にも身に覚えるのある人はいると思います。今回はそのことについて少し考えてみましょう。

寒い時は防寒着が欠かせませんが、その扱い方にはマナーがあります。防寒具は、基本的には寒さをしのぐためのものですから、一般社会のビジネスマナーとしては、建物の中に入る前に脱いで畳んで手に持って相手先を訪問し、帰るときも、建物の外に出てから着用するのがマナーです。

ここで重要なのは、TPO（時や場所や場合によって、服装や言葉遣いなどの使い分け）です。建物内と言っても、普段生活している場所では寒い場所もありますので、場面によっては防寒具が必要な場合もあります。本校でも体育館での行事（式典以外）など、寒さをしのぐための着用は許可されることがあります。でも、会社訪問や目上の人がいる室内などではTPOを意識することが必要です。職員室への入室はそれを意識するべき場所ということになります。このようなことを知らないまま社会に出た場合には、思わぬところで恥をかいってしまうかもしれません。社会のマナーを学校で身につけるためにも、学校中心の生活を心がけ、多くのことを学んでいきましょう。



### < 3月の進路行事 >

17日(金) 校外進路ガイダンス「進路フェスタ春 in 高崎」(2年)

23日(木) 全校進路ガイダンス(1・2年)